

アグリワークポイント



静浜宮農経済センター 梶原剛

正しい種籾消毒と催芽

今年も苗の種子準備の時期がやってきました。いもち病、ばか苗病などの種子伝染病害は、未然に防ぐことが大事です。毎年の慣れている作業だからこそ、手順をもう一度確認し、良い苗をつくりましょう。

塩水選

種子を食塩水または硫酸水につけると、稔実が悪い籾は浮き、充実した籾は沈みます。素早くかき混ぜた後、浮いた籾やゴミを取り除きます。購入した種籾も実施しましょう。

塩水選の濃度 (水10ℓあたり)

| 種別 | うるち | もち |
|----|--------|--------|
| 比重 | 1.10 | 1.06 |
| 並塩 | 1.55kg | 0.90kg |
| 硫酸 | 1.98kg | 1.10kg |

水洗い

塩水選で沈んだ籾は必ず流水でよく洗ってください。水洗い後は、手にべとつかない程度に水を切ります。

袋詰め

薬剤侵透効果を高めるため、目のあらい袋に7分目程入れてください。

種籾消毒

テクリードCフロアブル (200倍) にスミチオン乳剤 (1000倍) を加え、種子消毒を行います。薬液中で袋をよくゆすり24時間浸漬し、5〜24時間風乾させます。

| 種籾の量 | 水の量 | スミチオン | テクリードC |
|------|-----|-------|--------|
| 4kg | 8ℓ | 8ml | 40ml |
| 10kg | 20ℓ | 20ml | 100ml |
| 20kg | 40ℓ | 40ml | 200ml |
| 40kg | 80ℓ | 80ml | 400ml |

浸種

浸種期間の目安は、積算温度で100〜120℃が目安です。

- ① 停滞水で72時間浸種
- ② 酸素不足にならないように水交換
- ③ 24時間浸種

催芽

細菌病やばか苗病予防のため、催芽の温度は28〜30℃を守り、高温にならないように気を付けましょう。

播種

播種量は、催芽籾で1箱あたりコシヒカリ150g、その他の品種で180gとします。
厚まきだと弱い苗になったり、病気が出やすくなるので注意しましょう。

